

瑞 穂 監 第 5 2 号
平成 2 5 年 2 月 2 5 日

瑞穂市長
堀 孝 正 様
瑞穂市議会議長
藤 橋 礼 治 様

瑞穂市代表監査委員 井 上 和 子

瑞穂市監査委員 若 園 五 朗

財政援助団体等監査報告書の提出について

地方自治法第 1 9 9 条第 7 項の規定による監査を実施したので、同条第 9 項の規定により監査結果に関する報告書を提出する。

財政援助団体等監査結果報告書

第1 監査の概要

1 監査の対象

地方自治法第98条第2項の規定により、平成24年12月17日付、瑞穂議第83号で瑞穂市議会議長より請求のあった、一般社団法人瑞穂市シルバー人材センター（以下、「シルバー人材センター」という。）の平成23年度及び平成24年11月末までの財政援助（補助金）に係る出納その他出納に関連した事務の執行について監査を行った。

2 監査の実施期間

平成24年12月20日（木）から平成25年2月25日（月）まで

3 実施した監査手続

シルバー人材センターにおける補助金に係る出納その他出納に関連した事務の執行について、同センターが保管する関係書類の確認及び役員・職員に対する質問並びに通常実施すべき監査手続を実施した。

第2 監査の結果

1 シルバー人材センターの概要

シルバー人材センターは、平成21年4月1日に一般社団法人化して、現在4年目を迎えている。

同センターの目的は、定款で次のように定められている。

センターは、瑞穂市内において定年退職者等の高齢退職者（以下「高齢者」という。）の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務（当該業務に係る労働力の需給の状況、当該業務の処理の実情等を考慮して厚生労働大臣が定めるものに限る。第6条において同じ。）に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供すること等により、その就業を援助するとともに、この活動の健全な発展を促進し、これらの者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力ある地域づくりに寄与することを目的とし、次の事業を行う。

- (1) 臨時的かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものを除く。）を希望する高齢者のために、これらの就業の機会を確保し、及び組織的に提供すること。
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者のために、無料の職業紹介事業を行うこと。
- (3) 高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る

就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習を行うこと。

(4) 高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業の機会を確保するために、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律（昭和60年7月5日法律第88号）に基づく労働者派遣事業を行うこと。

(5) 前4号に掲げるもののほか、高齢者の為の臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業を行うこと。

なお、シルバー人材センターは、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第41条の規定に基づく指定はされていない。

役員は、代表理事1名、理事9名、監事2名の12名となっており、事務局は正社員の局長1名と事務員1名にパート社員3名の計5名で構成されている。

(1) シルバー人材センターの状況

①会員数の推移

単位：人

| 年 度 | 男性 | 女性 | 合計 |
|-----------|-----|----|-----|
| 平成21年度末 | 175 | 68 | 243 |
| 平成22年度末 | 156 | 54 | 210 |
| 平成23年度末 | 113 | 38 | 151 |
| 平成24年11月末 | 138 | 45 | 183 |

②補助金の推移

単位：円

| 年 度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年 11月末 |
|-----|-----------|-----------|-----------|---------------|
| 金 額 | 6,470,000 | 6,000,000 | 6,000,000 | 6,000,000 |

※平成21年度の470,000円は、軽自動車購入にかかるもの

③事業実績の推移

単位：円

| 年 度 | 受託事業収入 | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| | 公共事業 | 民間事業 | 計 (A) |
| 平成21年度末 | 3,265,103 | 36,405,925 | 39,671,028 |
| 平成22年度末 | 3,301,039 | 36,585,831 | 39,886,870 |
| 平成23年度末 | 1,949,863 | 31,572,919 | 33,522,782 |
| 平成24年11月末 | 16,050,733 | 19,557,646 | 35,608,379 |

| 年 度 | 配分金支出 (B) | 材料費等支出 (C) | A - (B + C) |
|-----------|--------------|---------------|-------------|
| 平成21年度末 | 34,747,645 | 2,567,746 | 2,355,637 |
| 平成22年度末 | 35,975,742 | 1,546,501 | 2,364,627 |
| 平成23年度末 | 30,077,979 | 1,314,526 | 2,130,277 |
| 平成24年11月末 | 30,427,014 | 4,962,203 | 219,162 |

④財政状態 (別添資料1、資料3参照)

単位：円

| 科 目 | 平成23年度 | 平成24年11月末 |
|---------|-----------|------------|
| 資 産 合 計 | 5,827,366 | 19,784,189 |
| 負 債 合 計 | 3,771,547 | 26,746,700 |
| 正味財産合計 | 2,055,819 | △6,962,511 |

⑤経営成績 (別添資料2、資料4参照)

単位：円

| 科 目 | 平成23年度 | 平成24年11月末 |
|----------|------------|------------|
| 総 収 入 | 41,726,809 | 41,883,335 |
| 総 支 出 | 43,452,250 | 50,901,665 |
| 当期収支差額 | △1,725,441 | △9,018,330 |
| 前期繰越収支差額 | 3,581,964 | 1,856,523 |
| 次期繰越収支差額 | 1,856,523 | △7,161,807 |

(2) 瑞穂市からの受託状況

単位：円

| 部 署 名 | 平成23年度 | 平成24年11月末 |
|--------|-----------|------------|
| 秘書広報課 | 35,310 | 73,605 |
| 管財情報課 | 485,906 | 2,421,300 |
| 総務課 | 177,250 | 40,326 |
| 市民窓口課 | - | 920,200 |
| 福祉生活課 | 35,723 | 5,250 |
| 環境課 | 871,760 | - |
| 都市管理課 | - | 19,012,287 |
| 商工農政課 | 89,572 | 140,022 |
| 上水道課 | - | 766,938 |
| 下水道課 | - | 573,520 |
| 教育総務課 | - | 2,485,420 |
| ほづみ幼稚園 | 9,630 | - |
| 生涯学習課 | 38,220 | 6,929,274 |
| 合 計 | 1,743,371 | 33,368,142 |

2 シルバー人材センターに対する結果

(1) 平成23年度の財務について

貸借対照表、収支決算書について総勘定元帳と照合を行った。貸借対照表については、流動資産の未収材料費等と未収事務費の金額が一致しなかった。ただし、流動資産の合計額は一致しており、決算整理による修正か確認したが回答は得られなかった。普通預金の金額については通帳残高と一致していた。

収支決算書については、総勘定元帳のないものがあり一部確認できない金額があった。また、記載されている予算額が年度当初の予算額でもなく、補正予算後の予算額でもなく理解不能であった。

(2) 平成24年11月末までの財務について

貸借対照表、収支計算書とも、総勘定元帳の金額と一致していた。ただし、平成24年3月26日の社員総会で議決された当初の収支予算書にあった報酬費支出500,000円が11月末の収支計算書ではなくなっており、当初にはなかった材料費等支出(セ)の科目が設けられ、予算額0円に対し4,495,143円の支出となっている。予算は、定款で社員総会の決議事項となっているが、社員総会は開催されていない。

(3) 職員解雇に伴う訴訟に関する費用について

今回、補助金が訴訟費用に流用されていないか疑義があるため議会は監査請求されている。確認したところ、平成23年(ヨ)第84号地位保全等仮処分申立事件の決定及び平成24年(ワ)第181号事件の和解条項に定められた金額は支払われており、訴訟に関する費用は次の通りと判断する。

①平成23年度

| 科 目 | 金 額 (円) | 摘 要 |
|---------|---------|----------------------|
| 職員基本給支出 | 685,000 | 職員基本給 137,000 円×5 ヶ月 |
| 支払手数料支出 | 2,520 | 振込手数料 |
| 通信運搬費支出 | 2,160 | 裁判所郵便物、配達証明、内容証明 |
| 雑支出 | 2,080 | 起訴命令申立書 (切手代) |
| 合 計 | 691,760 | |

②平成24年11月末

| 科 目 | 金 額 (円) | 摘 要 |
|---------|-----------|----------------------|
| 雑支出 | 685,000 | 職員基本給 137,000 円×5 ヶ月 |
| | 2,600,000 | 和解金 |
| | 420,000 | 弁護士着手金、源泉所得税 |
| 支払手数料支出 | 5,040 | 振込手数料 |
| 合 計 | 3,710,040 | |

なお、平成23年度は職員基本給685,000円のほかに解雇予告手当137,000円

が職員基本給支出の科目から支払われている。また、平成24年度の職員基本給685,000円は平成24年10月30日に職員基本給支出から雑支出の科目に振り替え処理がされている。

瑞穂市地域福祉活動事業に関する補助金等交付要綱によれば、シルバー人材センターへの補助金の対象経費は高齢者能力活用協会設置事業に必要な経費とされている。平成22年第3回市議会定例会で、「この高齢者能力活用協会設置事業とは具体的にどういう事業を指すのか」との議員質問に対し、当時の副市長がシルバー人材センターの補助金について、「全般的にその運営内容について補助している」と答弁しており、監査委員としても補助金はシルバー人材センターの運営全般に必要な経費が対象と解する。

平成23年度補助金については、福祉部長が平成24年第4回市議会定例会で、人件費相当額を基に流用されていない旨の答弁をされているが、運営全般に対する補助金なので、人件費支出と補助金の差額で流用されているとか、されていないとかはもちろん、収支決算からも判断できない。

平成24年度補助金についても同様である。

(4) 監事の選任について

現在の監事は、平成24年1月21日の臨時社員総会開催日が就任日、前任者は定款に定められた任期満了日である平成23年6月30日を退任日として、平成24年2月2日に登記されている。従って、登記上は約半年間監事は不在だったことになる。定款第28条第3項の規定からすれば、後任者が就任するまでは前任者がその職務を行わなければならないが、監事の職務が遂行された実績は認められなかった。

平成23年6月21日に平成23年度定時社員総会が開催されている。その議事録には、任期満了に伴う監事の選任が議案となっており、候補者が満場一致で選任されている。しかし、この総会は無効であるとされて、改めて平成23年12月20日に開催し直している。この総会に諮られた平成22年度の決算の監査報告は、監事欠席のため理事が代理で報告し承認を受けている。また、この総会に監事の選任議案はなく、この時に監事を選任すべきであったと考える。

(5) 役員費用弁償等について

平成24年6月7日の第2回理事会で役員（理事・監事）の費用弁償等に関する規程が承認され、同日施行となっている。費用の額は、理事会、各委員会、研修会等1回3,000円で、適用は5月31日の理事会からとされており、11月末で656,800円が会議費支出の科目から支払われている。定款第30条で役員には規程により費用を弁償することができると定められている。しかし、この費用は役員の報酬等の額として定款第14条の社員総会の決議事項であり、社員総会で決議した記録はなく、支払い及び支払科目は適正でないと判断する。

また、理事会は定款第36条で通常理事会と臨時理事会の2種類で、通常理事会は年2回開催と定められているが、区別はされていない。

(6) 代表理事の行動費について

平成24年7月13日の第4回理事会で、筆頭理事より代表理事のシルバー人材センターに対する毎日の活動に対して、「行動費の名目で月5万円を4月に遡って支給してはどうか」との提案があり、全会一致で承認されている。11月末で350,000円が材料費等支出(セ)の科目から支払われている。行動費という名目であるが実質は代表理事の報酬であると判断する。定款第30条で代表理事には職務執行の対価として規程により報酬を支給することができる。しかし、これは役員費用弁償等同様、社員総会の決議事項であり、社員総会で決議した記録はもちろん、規程もない。よって、支払い及び支払科目は適正でないと判断する。

(7) 会員の特別手当について

材料費等支出(セ)の科目から会員への特別手当が月額5,000円で次のとおり支払われている。

| 支払日 | 支払額(円) | 摘要 |
|-------|---------|-----------------|
| 5月10日 | 7,500 | 4/1~4/15分(3名) |
| 6月6日 | 15,000 | 4/16~5/15分(3名) |
| 7月8日 | 15,000 | 5/16~6/15分(3名) |
| 8月9日 | 15,000 | 6/16~7/15分(3名) |
| 9月7日 | 17,500 | 7/16~8/15分(4名) |
| 10月9日 | 20,000 | 8/16~9/15分(4名) |
| 11月7日 | 20,000 | 9/16~10/15分(4名) |
| 合計 | 110,000 | |

特別手当の規程等はなく、この支出及び支払科目も適正でないと判断する。

(8) 委員会構成について

理事会の正常化を図るため、平成24年6月7日の第2回理事会において総務委員会、業務委員会、安全委員会を設置され、役員全員がいずれかの委員会に所属している。ただし、定款に委員会についての定めはなく、委員会の規程等もない。

代表理事は業務委員会、監事2名は総務委員会に所属している。定款第26条には、代表理事はシルバー人材センターを代表し、その業務を執行すると定められているので、委員会に所属するべきでないと判断する。

監事の職務については、定款第27条で理事の職務執行を監査することとされている。また、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第65条第2項で「監事は、一般社団法人又はその子法人の理事又は使用人を兼ねることができない」と規定されている。監事がガバナンス上の重要な役割を適切に果たすためには、理事からの独立性を確保する必要があり、委員会に所属してはならないと判断する。

(9) 受託事業収入について

シルバー人材センターの受託事業収入は、配分金収入、材料費等収入、事務費収入から成っており、会員からの事業報告（作業実績）に基づく請求によるものである。現在の配分金は平成24年7月13日の第4回理事会で決定されたもので、配分金の20%が材料費、10%が事務費とされ、次のようになっている。

【民間・個人の場合】

| | | |
|------------------|---|-----------------------------------------------------------------------|
| 請求金額 65,000 円 | = | 請求内訳 配分金 50,000 円 材料費 10,000 円(配分金の20%) 事務費 5,000 円(配分金の10%) |
|------------------|---|-----------------------------------------------------------------------|

【市との契約業務の場合】

| | | |
|-------------------|---|-----------------------------------------------------------------------|
| 請求金額 100,000 円 | ≠ | 請求内訳 配分金 50,000 円 材料費 10,000 円(配分金の20%) 事務費 5,000 円(配分金の10%) |
|-------------------|---|-----------------------------------------------------------------------|

以上から分かるとおり、民間・個人の場合は請求金額と請求内訳が一致しているが、市との契約業務の場合では一致していない。民間・個人の場合は、請求金額65,000円が入金されると、配分金収入、材料費等収入、事務費収入の科目に仕訳されるが、市との契約業務の場合は、請求金額100,000円は入金されるといったん前受金の科目に仕訳され、その後、配分金収入と事務費収入の科目に振り替えられる。材料費10,000円は、材料費等収入には振り替えられず、請求金額と請求内訳の差額35,000円と合わせた45,000円が前受金の金額となっており、会計処理の方法も相違している。

また、材料費と事務費、即ち配分金の30%の金額は、シルバー人材センターの運営資金となるもので、民間・個人の場合において実際に要した材料費がある場合は別途実費請求されることになっている。

市との契約業務の場合、請求金額は契約金額を月割り等で按分した額となるため、事業報告による請求内訳と請求金額が異なる事態を生じるわけであるが、事業完了に伴う実績の請求なので、前受金として処理するのは適正ではないと判断する。

また、昨年度以前から受注していた民間・個人に対する請求は従来どおりの請求をしているようであり、統一性がなく矛盾している。

(10) その他

事務処理上留意すべき事項のうち軽易なものについては、平成25年2月21日に代表理事、監事、事務局長に口頭で改善又は検討を求めた。

3 福祉生活課に対する結果

(1) 適正な運営について

「適正な運営」については、平成23年第1回市議会定例会でシルバー人材センターの運営が問題とされた際に、市長は「適正な運営がされなければ、補助金も出せないし、施設の貸与もできない」と答弁され、登記に基づいた運営がされれば何の問題もないとしている。また、シルバー人材センターの平成23年度監査報告書には、「平成24年1月の臨時社員総会後の登記で理事会の体制も正常化された」と記載されている。しかし、登記通りの組織になったから「適正」なのではなく、定款どおり運営されていなければ「適正」にはならないと考える。

高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に規定するシルバー人材センターの指定を受ける基準にも業務の運営が適正かつ確実に行われることが挙げられている。

地方自治法では、公益上必要がある場合は補助することができると規定しており、シルバー人材センターは定款に定められている目的からすれば、公益的性格を持つ団体と考える。高年齢者等の雇用の安定等に関する法律では、そのような団体を市は育成することを規定しているし、上記の議会において市長も「市として育成しなければならない」と答弁している。

これまで事務局職員が頻繁に入れ替わっていて、事務所に保管すべき書類等にも不備が見受けられる。副市長の言葉を借りれば、「人格の異なる団体」だから関与するのを控えるのではなく、会員の生きがいの充実のためにも、公益上必要と認められるためにも、そして何より役員の献身的な努力が徒とならないためにも適正な運営をできるよう育成するべきである。

(2) 平成24年度補助金の返還について

今回の監査を通じて、監査委員としてはシルバー人材センターは適正な運営をしているとは判断できない。仮に、市長部局が適正な運営をしていると判断されたとしても、平成24年11月末現在の財務状況からすれば、補助金がなくても運営していける状態にあると判断するので返還してもらうべきである。

平成24年11月30日までの収支計算書における当期収支差額は9,018,330円の赤字で、前期繰越収支差額を加えた次期繰越収支差額でも7,161,807円の赤字となっている。しかし、前受金は決算時にはすべて材料費等収入に振り替えられる。従って、11月末現在の前受金19,487,231円を、材料費等収入に振り替えれば、実際のところは当期収支差額10,468,901円、次期繰越収支差額12,325,424円となるわけで、補助金を差引いてもそれぞれ4,468,901円、6,325,424円となり、今年度残りの期間を考えても運営していけると考える。

なお今後、月末ごとの収支、とりわけ前受金と材料費等収入及び支出を注視されるとともに、前月末との差額を比較して増減の大きい科目については内容を確認すべきである。

また、補助額は予算の範囲内で市長が定める額とされており、現在600万円を上限に交付されているが、今回のような疑義が持たれないためにも他の自治体の要綱等を参考にして、補助対象及び金額をできる限り明確にする等、明瞭性を

もつ要綱を作成すべきである。

4 瑞穂市に対する結果

(1) シルバー人材センターとの契約について

シルバー人材センターと契約を締結している業務の請負金額は、前受金に計上され、そこから会員への配分金と配分金の 10%にあたる事務費が振り替えられ、11月末では次のようになっている。

【前受金の内訳】

単位：円

| 月 | 市からの収入 (A) | 配分金振替 (B) | 事務費振替 (C) | B + C (D) | 月末残高 (A - D) |
|-----|---------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|
| 4月 | - | - | - | - | - |
| 5月 | - | - | - | - | - |
| 6月 | 3,637,567 | 1,221,440 | 122,144 | 1,343,584 | 2,293,983 |
| 7月 | 1,988,040 | 1,280,420 | 128,042 | 1,408,462 | 579,578 |
| 8月 | 9,084,866 | 2,339,870 | 233,987 | 2,573,857 | 6,511,009 |
| 9月 | 3,835,288 | 991,460 | 99,146 | 1,090,606 | 2,744,682 |
| 10月 | 8,533,107 | 3,618,580 | 361,858 | 3,980,438 | 4,552,669 |
| 11月 | 5,811,302 | 2,732,720 | 273,272 | 3,005,992 | 2,805,310 |
| 合計 | 32,890,170 | 12,184,490 | 1,218,449 | 13,402,939 | 19,487,231 |

すなわち、11月末現在で市は 32,890,170 円支払っているが、月末残高合計 19,487,231 円と事務費振替合計 1,218,449 円を合わせた 20,705,680 円をシルバー人材センターの運営資金として提供していることになる。ここには材料費等支出が含まれていないが、材料費等支出(セ) 4,495,143 円がその金額に該当すると思われるので、差し引き 16,210,537 円が運営資金となり、支払った金額の 49% になる。

副市長によれば、市は適正に見積もり民間業者と比較して安価なので問題はないとしているが、常識的に考えれば運営資金は利益と捉えることができるので、これだけの金額となると、逆に業務の履行状況を疑わざるを得ない。

現状では、契約を締結するよりその都度委託したほうが、先に述べた個人・民間の場合と同じ請求方法になるので安価になる。契約するほうが高くつくようでは契約する意味がない。民間よりも安価だと主張されるのであれば 50 万円以上の事業は競争入札を行なうべきであるし、シルバー人材センターと契約を希望するのであれば、受託事業収入の仕組みを十分理解して積算すべきである。

5 おわりに

今回、議会からの請求によりこのような監査に至ってしまったことは、監査委員として誠に残念である。この件は、平成24年第4回市議会定例会の一般質問に対し、市長部局が質問された議員に納得のいく答弁がなされず、市長から監査要求するよう求められたのに対しても、その意向を示さなかったのはもちろんのこと、地方自治法第221条第2項の規定に基づく調査すらしようとしないためと理解する。市民の代表である議員の質問に説明しきれず、市民に説明責任を果たせるのか疑問を感じるとともに、この結果報告を受けて市の信用失墜に及ばないか心配するところである。

また、地方自治法第221条第2項の調査は、瑞穂市補助金交付規則第15条に規定されており、これまで補助金については当然されているものと理解し、担当課の報告を信用して判断していたが、今回監査を行ってみて、考えを改めなければならぬ結果となってしまったことも誠に残念である。このような状況では、監査委員が適正な執行を確認するしかないわけであるが、現監査体制では到底不可能であるので各担当課で確認できるよう職員の資質向上を図るとともに、補助金に対する調査体制を大至急整備していただきたい。このままでは、企画財政課が策定した「補助金等の交付に関する指針」や平成23年度の包括外部監査が無駄になり兼ねない。

なお、シルバー人材センターの補助金については、監査委員としても疑義を感じており、昨年5月から福祉生活課に対し随時監査として実施してきている中、直接シルバー人材センターの監査も検討しているところに、今回、議会からの請求によりこのような監査となった。従って、この報告をもって随時監査の報告と代えさせていただきます。

以上

添付資料目次

| | | | |
|------|----------------|-------|---|
| 資料 1 | 平成23年度貸借対照表 | | 1 |
| 資料 2 | 平成23年度収支決算書 | | 2 |
| 資料 3 | 平成24年11月末貸借対照表 | | 3 |
| 資料 4 | 平成24年11月末収支計算書 | | 4 |

瑞穂市シルバー人材センター
貸借対照表
平成24年3月31日現在

(単位:円)

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|-------------|-----------|-----------|-------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金 | 151,652 | 8,410 | 143,242 |
| 普通預金 | 3,857,545 | 5,383,535 | △ 1,525,990 |
| 定期預金 | | | 0 |
| 未収会費 | | | 0 |
| 未収金 | | | 0 |
| 未収配分金 | 1,466,795 | 2,186,960 | △ 720,165 |
| 未収材料費等 | 62,900 | 63,826 | △ 926 |
| 未収事務費 | 89,178 | 132,038 | △ 42,860 |
| 立替金 | | | 0 |
| 前払金 | | 16,732 | △ 16,732 |
| 仮払金 | | 375,700 | △ 375,700 |
| 複合 | | | 0 |
| 流動資産合計 | 5,628,070 | 8,167,201 | △ 2,539,131 |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 特定資産 | | | |
| 減価償却引当資産 | | | 0 |
| 財政運営資金積立資産 | | | 0 |
| 記念事業積立資産 | | | 0 |
| その他積立資産 | | | 0 |
| 特定資産合計 | | | 0 |
| (2) その他固定資産 | | | |
| 構築物 | | | 0 |
| 車両運搬具 | 36,034 | 96,092 | △ 60,058 |
| 什器備品 | 71,942 | 141,086 | △ 69,144 |
| 電話加入権 | 75,600 | 75,600 | 0 |
| 預託金 | 15,720 | 5,720 | 10,000 |
| ソフトウェア | | | 0 |
| その他固定資産合計 | 199,296 | 318,498 | △ 119,202 |
| 固定資産合計 | 199,296 | 318,498 | △ 119,202 |
| 資産合計 | 5,827,366 | 8,485,699 | △ 2,658,333 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 980,136 | 399,414 | 580,722 |
| 未払配分金 | 2,554,855 | 3,967,134 | △ 1,412,279 |
| 未払材料費等 | 93,480 | 131,852 | △ 38,372 |
| 前受金 | | | |
| 預り金 | 143,076 | 80,957 | 62,119 |
| 短期借入金 | | | |
| 未払賃金 | | | |
| 仮受金 | | 5,880 | △ 5,880 |
| 預かりサイクル未払金 | | | |
| 流動負債合計 | 3,771,547 | 4,585,237 | △ 813,690 |
| 2 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | | | |
| 退職給付引当金 | | | |
| 受け入れ保証金 | | | |
| 固定負債合計 | | | |
| 負債合計 | 3,771,547 | 4,585,237 | △ 813,690 |

瑞穂市シルバー人材センター
貸借対照表
平成24年3月31日現在

(単位:円)

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|------------|-----------|-----------|-------------|
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 正味財産 | | | |
| 指定正味財産 | | | |
| 一般正味財産 | 2,055,819 | 3,900,462 | △ 1,844,643 |
| 正味財産合計 | 2,055,819 | 3,900,462 | △ 1,844,643 |
| 負債及び正味財産合計 | 5,827,366 | 8,485,699 | △ 2,658,333 |

瑞穂市シルバー人材センター
収支決算書
平成23年4月1日から平成24年3月31日

(単位:円)

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 | 備考 |
|--------------|------------|------------|-----------|--------------------------|
| I 事業活動収支の部 | | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | | |
| ①受託事業収入 | 34,500,000 | 33,522,782 | 977,218 | |
| 配分金収入 | 31,000,000 | 30,077,979 | 922,021 | 消費税含 |
| 材料費等収入 | 1,400,000 | 1,394,304 | 5,696 | |
| 事務費収入 | 2,100,000 | 2,050,499 | 49,501 | |
| ④会費収入 | 160,000 | 155,000 | 5,000 | |
| 正会員会費収入 | 160,000 | 155,000 | 5,000 | |
| 賛助会員会費収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑤補助金収入 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | |
| 市(区町村)補助金収入 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 瑞穂市からの補助金 |
| SP分担金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑦負担金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 負担金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑧寄付金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 寄付金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑨雑収入 | 51,500 | 49,027 | 2,473 | |
| 受取利息収入 | 1,500 | 674 | 826 | |
| 雑収入 | 50,000 | 48,353 | 1,647 | |
| 物品販売収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 事業活動収入計 | 40,711,500 | 39,726,809 | 984,691 | |
| 2. 事業活動支出 | | | | |
| ①事業費支出 | 34,754,500 | 33,663,582 | 1,090,918 | |
| 受託事業費支出 | 32,400,000 | 31,392,505 | 1,007,495 | |
| 配分金支出 | 31,000,000 | 30,077,979 | 922,021 | 消費税含 |
| 材料費等支出 | 1,400,000 | 1,314,526 | 85,474 | |
| 安全・適正就業推進費支出 | 40,000 | 22,264 | 17,736 | |
| 通信運搬費支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 消耗品費支出 | 30,000 | 22,264 | 7,736 | 一般消耗品代 |
| 印刷製本費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 賃借料支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 諸謝金支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 教材費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 普及啓発費支出 | 85,000 | 84,791 | 209 | |
| 消耗品費支出 | 25,000 | 24,941 | 59 | |
| 印刷製本費支出 | 60,000 | 59,850 | 150 | 仕事紹介・会員募集チラシ |
| 就業開拓提供費支出 | 2,229,500 | 2,164,022 | 65,478 | |
| 会議費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 旅費交通費支出 | 110,000 | 107,847 | 2,153 | 軽トラ・軽バンガソリン代 |
| 通信運搬費支出 | 470,000 | 468,728 | 1,272 | 固定電話2回線・携帯電話・郵便切手等 |
| 什器備品費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗品費支出 | 320,000 | 318,801 | 1,199 | 一般消耗品・コピー用紙代・複合機カウンター料金等 |
| 修繕費支出 | 50,000 | 47,669 | 2,331 | 軽バン車検修繕 |
| 印刷製本費支出 | 60,000 | 59,850 | 150 | 仕事紹介・会員募集チラシ |
| 賃借料支出 | 535,000 | 510,111 | 24,889 | 軽トラ・会計ソフト・複合機等リース代等 |
| 保険料支出 | 456,000 | 448,810 | 7,190 | シルバー団体保険・軽バン自賠責保険 |
| 諸謝金支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 租税公課支出 | 128,500 | 115,615 | 12,885 | 法人税・軽バン税金等 |
| 委託費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 教材費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 組織活動助成費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑支出 | 100,000 | 86,591 | 13,409 | 会計ソフト研修代、納税証明書、賠償免責等 |
| 貸倒支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ②管理費支出 | 7,885,200 | 7,778,668 | 106,532 | |
| 人件費支出 | 6,802,500 | 6,742,445 | 60,055 | |
| 職員基本給支出 | 5,300,000 | 5,255,726 | 44,274 | |
| 職員特別手当支出 | 432,500 | 427,224 | 5,276 | |
| 職員諸手当支出 | 510,000 | 509,371 | 629 | |
| 法定福利費支出 | 460,000 | 455,124 | 4,876 | |
| 福利厚生費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 退職給付支出 | 100,000 | 95,000 | 5,000 | |
| 役員報酬支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 派遣人件費 | 0 | 0 | 0 | |

瑞穂市シルバー人材センター
収支決算書
平成23年4月1日から平成24年3月31日

(単位:円)

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 | 備考 |
|--------------|-------------|-------------|-----------|------------------------------|
| 一般運営費支出 | 1,082,700 | 1,036,223 | 46,477 | |
| 修繕費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水料支出 | 20,000 | 10,983 | 9,017 | 事務所灯油代 |
| 賃借料支出 | 120,000 | 119,196 | 804 | 会計ソフトリース代 |
| 租税公課支出 | 24,000 | 23,213 | 787 | |
| 委託費支出 | 94,500 | 94,500 | 0 | 会計ソフト年間保守料 |
| 支払手数料支出 | 68,000 | 67,115 | 885 | 配分金他支払い手数料等 |
| 会議費支出 | 140,000 | 138,801 | 1,199 | 総会・理事会経費 |
| 負担金支出 | 74,200 | 74,200 | 0 | 県シルバー連合会会費 |
| 役員等旅費交通費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 旅費交通費支出 | 10,000 | 600 | 9,400 | 駐車料金 |
| 什器備品費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗品支出 | 20,000 | 17,002 | 2,998 | |
| 印刷製本費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 通信運搬費支出 | 2,000 | 1,220 | 780 | 配達内容証明郵便代 |
| 支払利息費支出 | 10,000 | 6,903 | 3,097 | 短期借入利息(岐阜信用金庫穂積支店) |
| 雑支出 | 500,000 | 482,490 | 17,510 | 残高証明、弁護士相談、東日本大震災義援金、司法書士報酬等 |
| 事業活動支出計 | 42,639,700 | 41,442,250 | 1,197,450 | |
| 事業活動収支差額 | △ 1,928,200 | △ 1,715,441 | △ 212,759 | |
| II 投資活動収支の部 | | | | |
| 1. 投資活動収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ②敷金・保証金等戻り収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 預託金戻り収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 投資活動支出 | | | | |
| ①固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 車両運搬具購入支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 什器備品購入支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ③敷金・保証金等支出 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 預託金支出 | 10,000 | 10,000 | 0 | 岐阜信用金庫穂積支店 |
| 投資活動支出計 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 投資活動収支差額 | -10,000 | -10,000 | 0 | |
| III 財務活動収支の部 | | | | |
| 1. 財務活動収入 | | | | |
| ①借入金収入 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 短期借入金収入 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 財務活動収入計 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 2. 財務活動支出 | | | | |
| ①借入金返済支出 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 短期借入金返済支出 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 財務活動支出計 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 予備費 | | | | |
| 予備費 | 0 | 0 | 0 | |
| 予備費 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期収支差額 | △ 1,938,200 | △ 1,725,441 | △ 212,759 | |
| 前期繰越収支差額 | 3,581,964 | 3,581,964 | | |
| 次期繰越収支差額 | 1,643,764 | 1,856,523 | △ 212,759 | |

瑞穂市シルバー人材センター
貸借対照表
平成24年11月30日現在

(単位:円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-------------|------------|-----------|------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金 | 207,180 | 5,669 | 201,511 |
| 普通預金 | 15,052,727 | 3,465,630 | 11,587,097 |
| 定期預金 | | | 0 |
| 未収会費 | | | 0 |
| 未収金 | 7,300 | | 7,300 |
| 未収配分金 | 3,631,266 | 4,237,249 | △ 605,983 |
| 未収材料費等 | 205,655 | 145,396 | 60,259 |
| 未収事務費 | 348,425 | 259,645 | 88,780 |
| 立替金 | | 90,972 | △ 90,972 |
| 前払金 | | 8,133 | △ 8,133 |
| 仮払金 | | | 0 |
| 複合 | | | 0 |
| 流動資産合計 | 19,452,553 | 8,212,694 | 11,239,859 |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 特定資産 | | | 0 |
| 減価償却引当資産 | | | 0 |
| 財政運営資金積立資産 | | | 0 |
| 記念事業積立資産 | | | 0 |
| その他積立資産 | | | 0 |
| 特定資産合計 | | | 0 |
| (2) その他固定資産 | | | 0 |
| 構築物 | | | 0 |
| 車両運搬具 | 36,034 | 96,092 | △ 60,058 |
| 什器備品 | 204,282 | 141,086 | 63,196 |
| 電話加入権 | 75,600 | 75,600 | 0 |
| 預託金 | 15,720 | 5,720 | 10,000 |
| ソフトウェア | | | 0 |
| その他固定資産合計 | 331,636 | 318,498 | 13,138 |
| 固定資産合計 | 331,636 | 318,498 | 13,138 |
| 資産合計 | 19,784,189 | 8,531,192 | 11,252,997 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | | 3,976 | △ 3,976 |
| 未払配分金 | 6,968,053 | 7,371,896 | △ 403,843 |
| 未払材料費等 | 81,148 | 270,208 | △ 189,060 |
| 前受金 | 19,487,231 | | 19,487,231 |
| 預り金 | 210,268 | 81,916 | 128,352 |
| 短期借入金 | | | |
| 未払賃金 | | | |
| 仮受金 | | 11,452 | △ 11,452 |
| 預かりサイクル未払金 | | | |
| 流動負債合計 | 26,746,700 | 7,739,448 | 19,007,252 |
| 2 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | | | |
| 退職給付引当金 | | | |
| 受け入れ保証金 | | | |
| 固定負債合計 | | | |
| 負債合計 | 26,746,700 | 7,739,448 | 19,007,252 |

瑞穂市シルバー人材センター
貸借対照表
平成24年11月30日現在

(単位:円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|------------|------------|-----------|-------------|
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 正味財産 | | | |
| 指定正味財産 | | | |
| 一般正味財産 | -6,962,511 | 791,744 | △ 7,754,255 |
| 正味財産合計 | -6,962,511 | 791,744 | △ 7,754,255 |
| 負債及び正味財産合計 | 19,784,189 | 8,531,192 | 11,252,997 |

瑞穂市シルバー人材センター
収支計算書
平成24年4月1日から平成24年11月30日

(単位:円)

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差異 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|-------------|-----|
| IV 予備費 | | | | |
| 特定資産配当金収入 | 0 | 101 | △ 101 | |
| | 0 | 101 | △ 101 | |
| I 事業活動収支の部 | | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | | |
| ①受託事業収入 | 82,500,000 | 35,608,379 | 46,891,621 | |
| 配分金収入 | 71,000,000 | 30,427,014 | 40,572,986 | |
| 材料費等収入 | 2,400,000 | 2,249,400 | 150,600 | |
| 事務費収入 | 9,100,000 | 2,931,965 | 6,168,035 | |
| ④会費収入 | 200,000 | 181,000 | 19,000 | |
| 正会員会費収入 | 200,000 | 181,000 | 19,000 | |
| 賛助会員会費収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑤補助金収入 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | |
| 市(区町村)補助金収入 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | |
| SP分担金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑦負担金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 負担金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑧寄付金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 寄付金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑨雑収入 | 6,000 | 93,855 | △ 87,855 | |
| 受取利息収入 | 1,000 | 375 | 625 | |
| 雑収入 | 5,000 | 93,480 | △ 88,480 | |
| 物品販売収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 事業活動収入計 | 88,706,000 | 41,883,234 | 46,822,766 | |
| 2. 事業活動支出 | | | | |
| ①事業費支出 | 77,312,000 | 39,180,215 | 38,131,785 | |
| 受託事業費支出 | 73,400,000 | 35,389,217 | 38,010,783 | |
| 配分金支出 | 71,000,000 | 30,427,014 | 40,572,986 | |
| 材料費等支出 | 2,400,000 | 467,060 | 1,932,940 | |
| 材料費等支出(セ) | 0 | 4,495,143 | △ 4,495,143 | |
| 安全・適正就業推進費支出 | 70,000 | 0 | 70,000 | |
| 通信運搬費支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 消耗品費支出 | 30,000 | 0 | 30,000 | |
| 印刷製本費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 賃借料支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 諸謝金支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 教材費支出 | 30,000 | 0 | 30,000 | |
| 普及啓発費支出 | 95,000 | 0 | 95,000 | |
| 消耗品費支出 | 25,000 | 0 | 25,000 | |
| 印刷製本費支出 | 70,000 | 0 | 70,000 | |
| 就業開拓提供費支出 | 3,747,000 | 3,790,998 | △ 43,998 | |
| 会議費支出 | 0 | 15,544 | △ 15,544 | |
| 旅費交通費支出 | 150,000 | 33,652 | 116,348 | |
| 通信運搬費支出 | 457,000 | 419,984 | 37,016 | |
| 什器備品費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗品費支出 | 240,000 | 577,821 | △ 337,821 | |
| 修繕費支出 | 100,000 | 614,977 | △ 514,977 | |
| 印刷製本費支出 | 70,000 | 6,855 | 63,145 | |
| 賃借料支出 | 500,000 | 366,015 | 133,985 | |
| 保険料支出 | 550,000 | 895,540 | △ 345,540 | |
| 諸謝金支出 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| 租税公課支出 | 400,000 | 423,800 | △ 23,800 | |
| 委託費支出 | 1,210,000 | 189,000 | 1,021,000 | |
| 教材費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 組織活動助成費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑支出 | 50,000 | 247,810 | △ 197,810 | |
| 貸倒支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ②管理費支出 | 10,633,000 | 11,721,450 | △ 1,088,450 | |
| 人件費支出 | 10,003,000 | 5,724,915 | 4,278,085 | |
| 職員基本給支出 | 7,640,000 | 4,950,549 | 2,689,451 | |
| 職員特別手当支出 | 1,135,000 | 0 | 1,135,000 | |
| 職員諸手当支出 | 360,000 | 277,917 | 82,083 | |
| 法定福利費支出 | 700,000 | 439,606 | 260,394 | |
| 福利厚生費支出 | 48,000 | 11,843 | 36,157 | |
| 退職給付支出 | 120,000 | 45,000 | 75,000 | |
| 役員報酬支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 派遣人件費 | 0 | 0 | 0 | |

瑞穂市シルバー人材センター
収支計算書
平成24年4月1日から平成24年11月30日

(単位:円)

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差異 | 備 考 |
|--------------|------------|-------------|-------------|-----|
| 一般運営費支出 | 630,000 | 5,996,535 | △ 5,366,535 | |
| 修繕費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水料支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 賃借料支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 租税公課支出 | 100,000 | 20,200 | 79,800 | |
| 委託費支出 | 0 | 393,750 | △ 393,750 | |
| 支払手数料支出 | 25,000 | 113,715 | △ 88,715 | |
| 会議費支出 | 300,000 | 732,695 | △ 432,695 | |
| 負担金支出 | 75,000 | 71,000 | 4,000 | |
| 役員等旅費交通費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 旅費交通費支出 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| 什器備品費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗品支出 | 30,000 | 101,760 | △ 71,760 | |
| 印刷製本費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 通信運搬費支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払利息費支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 雑支出 | 60,000 | 4,563,415 | △ 4,503,415 | |
| 事業活動支出計 | 87,945,000 | 50,901,665 | 37,043,335 | |
| 事業活動収支差額 | 761,000 | △ 9,018,431 | 9,779,431 | |
| II 投資活動収支の部 | | | | |
| 2. 投資活動支出 | | | | |
| ①固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 車両運搬具購入支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 什器備品購入支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ③敷金・保証金等支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 預託金支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動支出計 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| III 財務活動収支の部 | | | | |
| 1. 財務活動収入 | | | | |
| ①借入金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 短期借入金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 財務活動支出 | | | | |
| ①借入金返済支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 短期借入金返済支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動支出計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 予備費 | | | | |
| 予備費 | 0 | 0 | 0 | |
| | 0 | 0 | 0 | |
| 当期収支差額 | 761,000 | △ 9,018,330 | 9,779,330 | |
| 前期繰越収支差額 | 1,856,523 | 1,856,523 | | |
| 次期繰越収支差額 | 2,617,523 | △ 7,161,807 | 9,779,330 | |